

# 「ボランティア いでたち」

「ボランティア いでたち」は「出来るときにできる範囲で」をモットーに平成10年4月1日に男性だけのボランティアグループとして発足しました。現在、男性会員は62名、女性賛助会員9名で構成されています。主に高齢者と障がい者を対象に、地域への「愛」と仲間同士の「和」を旗印に活動しています。

組織は①高齢者・障がい者宅等の庭木の手入れ、家具の小修繕等の「暮らしを支えるチーム」②「家具の転倒防止チーム」③「福祉教育チーム」④「防災ネットチーム」⑤「視覚障がい者支援チーム」⑥「広報(パソコン・HP)チーム」⑦「会員相互のふれあいチーム」の7つのチームで構成されています。また、区・社協を挙げての大きな行事や福祉施設等のイベント(区民まつりや、障がい者ふれあい運動会)で男手が必要な時、積極的な応援活動も行っています。



会員のためのパソコンサロン

活動は「暮らしを支えるチーム」だけでも年間約70件、すべての活動の従事者計は約600人とのことです。「いでたち」の強みは何といっても現役時代の組織の中の活動で培われた団結力です。毎月第2土曜日の定例会にて先月の結果報告と今月のボランティア募集をする他、トークタイムではプロの専門的意見を拜聴する等、会員の技術向上に結び付くように常に研鑽に努めています。「ありがとう」と「かけがえ」を求めて、地域の皆さんに頼られるボランティアグループでありたいとのことでした。(谷山 佐藤)



テント張りのボランティア

\*詳しくは栄区社協ボランティアセンター  
電話:045(894)8521までお問い合わせください。

## 横浜子育てサポートシステム栄区支部入会説明会

子どもを預けたい人と子どもを預かりたい人が会員として登録し、会員相互の信頼関係のもとに、子育ての援助を行います。

- 対象** 子どもを預けたい人……生後57日以上小学6年生までのお子さんをお持ちの方  
子どもを預かりたい人…20歳以上の熱意のある方
- 利用料** 月～金 7:00～19:00 1時間800円  
土日祝日年末年始、上記以外の時間 1時間900円
- 日時** H26 8/21(木)・9/18(木)・10/16(木)・11/20(木)・12/18(木)  
H27 1/15(木)・2/19(木)・3/19(木)  
\*全て10:30～11:30 \*ピアハッピー栄にて(要申込・保育あり)  
☆当日無料の保育もごさいます。ご希望の方は同時にお申込みください。  
☆保育ご希望の方は当日10:15にお越しください。

## 第6回 さがえ福祉フェスタ

高齢、障がい、子育てなど地域に関わる各施設によるおまつりです。

- 10月4日(土)  
日時 11:00～14:00  
\*小雨決行  
場所 本郷台駅前広場

みんなで遊びに来てね

本誌は、区民の皆様から寄せられた共同募金の一部を用いて発行し、自治会・町内会のご協力で全世帯にお配りしています。

【編集後記】  
街で偶然、知人の八ヶ月の赤ちゃんを連れてきた様子に出会った。私と赤ちゃんとは初対面であり、こやかに話しかけてみた。赤ちゃんは、じっと私の顔を見てそのうちに手足をバタバタさせて笑い返してくれた。私はとても嬉しく感じた。笑顔は、人間に伝わったものであり、人と人を結びつけて心地よさを感じさせる力がある。東日本大震災の被災地、石巻に住む高校生が「もともと笑顔にならなくて、みんなに伝えたい」という報道を見て私は深く共感した。マザーテレサは、「単なる笑顔であっても私たちに想像できないほどの可能性がある」と述べている。笑っている人を見ると嫌な気持ちにならないし、その場に自分も仲間にしたいという気持ちもわいてくる。仏教の言葉にも「和顔微笑」がある。いつも和やかに穏やかな顔つきで人に接することは、恵を与えることと同じだと言われている。  
自分から周りの人たちに笑顔で接していけば、相手も笑顔で返してくれてお互いに笑顔で終わることができると思う。日頃から「いつも笑顔で終われない、笑顔をつくる、笑顔で元気づけよう」を心がけていきたいと思う。(佐藤)

【栄区社会福祉協議会広報編集委員】  
田(田) 賢一 笠 間(木村) 祐子  
小倉(谷) 保(保) ゆり 本郷中央(木村) 知恵子  
本郷第三(佐藤) 久子 いでたち(二村) 忠孝  
上郷西(谷山) 浩太郎 積み木(早岩) 恭子  
上郷東(畑) 朋子 COO(MC) 比佐(比佐) 美



# さがえ区社協だより

No.40

発行：社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会  
〒247-0005 横浜市栄区桂町279-29ピアハッピー栄(栄区福祉保健活動拠点)内  
電話 045 (894) 8521 Fax 045 (892) 8974 平成26年8月1日発行  
E-MAIL : office@sakaeku-shakyo.jp URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp 承認：栄区連第31号

## 【平成26年度の栄区社会福祉協議会の取り組み】

### ◆ 基本的な方針は ◆

地域住民の福祉活動への参加を促すとともに、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けて事業を展開していきます。

### ◆ 今年度の重点取り組みは ◆

事業の分野	内容
ボランティアセンター運営事業	・趣味や特技・ライフスタイルに合わせた多様な活動を提案します。 ・障がい児者の支援を行うボランティア活動者の確保に取り組みます。 ・学生ボランティアの活動機会の充実を図ります。
地区社協支援事業	・地区社会福祉協議会が、地域の中で福祉活動の協議体としての機能を発揮し、様々な活動のコーディネートが図れるよう支援します。
地域福祉推進事業	・地域住民を主体とした見守りや支えあいの仕組みづくりを支援します。
福祉教育	・地域の方々と一緒に取り組むことで学校と地域の交流につなげます。
栄区地域福祉保健計画	・各種団体と協議し、次期(3期)計画の素案策定をおこないます。

★これらの事業には、皆さまからいただく共同募金の配分金や賛助会費が使われています。

## 【栄区社協はあなたの善意を繋げ、広げていきます】

### ◆ 善意銀行へ寄付しませんか? ◆

- < 寄付をすると... >
- 1) 寄付控除が受けられます。
  - 2) 区社協の広報誌等に寄付者名を記載します。(匿名可)
  - 3) 金額や年数によって、表彰の対象となります。
- < 寄付方法 >
- 1) 区社協窓口で寄付を受け付けています。(預託) 窓口：月～土 祝日を除く 9:00～17:00
  - 2) 銀行振込：事前にご一報ください。手数料はご負担ください。

これらのご寄付は委員会の審査を経て区内の活動団体や施設などに配分されます。

【振込先】横浜銀行 本郷台支店 普通 1454322  
社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会  
善意銀行特別会計 会長 日浦美智江  
(シャカイフクシホウジン ヨコハマシカエクシャカイフクシキョウギカイ)  
ゼンギンコウタクベツカイケイ カイチョウ ヒウラミチエ

○平成25年度、善意銀行にご寄付をいただいた方の名簿を3ページに記載しております。ご寄付ありがとうございます。

区社協ホームページでも事業紹介をしています。詳しくはこちら ▶ 栄区社協 検索

SPコード(音声コード)は文字情報が入った二次元コードの一種で、専用の読取装置をあてると「音声で文字情報を聴く」ことができます。視覚障がいのある方にも広報紙の情報を提供できるように掲載しています。また、合わせて音声版をご用意しておりますので、ご希望の方は栄区社会福祉協議会までお問い合わせください。





### 豊田地区

- 1 地区交流事業
    - ・「豊田連合運動会」支援 6月8日(日)
    - ・「豊田ケアプラザ夏祭り」共催 8月24日(日)
    - ・「豊田ふれあいフェスティバル」支援 10月11日(土)
    - ・「豊田みのりの集い」開催 11月8日(土)
  - 2 広報活動
    - ・広報紙「ふれあい豊田」発行(9月・3月・5月)
  - 3 地域福祉事業(助成)
    - ・民生委員児童委員協議会
    - ・配食サービス「積み木」
    - ・各地域サロン事業
    - ・リハビリ教室「ゆたか会」
    - ・豊田シニアクラブ連合会
  - 4 青少年対策事業
    - ・「社会を明るくする運動」協賛 7月5日(土)
    - ・「千秀センター」助成
    - ・「エンジョイパークとよだ」支援 3月29日(日)
  - 5 地域福祉保健計画の推進
    - ・豊田地区支えあい連絡会開催
    - ・地域支えあい講座開催
    - ・要援護者支援/子ども/ネットワーク委員会
    - ・挨拶運動推進委員会
  - 6 研修会
    - ・民生委員児童委員協議会主催の研修会への参加
    - ・連合町内会自治会主催の研修会への参加
    - ・市・区社協開催の研修会への参加
- 会長 堀田 賢一 (Tel 892-4079)

### 小菅ヶ谷地区

- 小菅ヶ谷地区社協は、誰もが年をとっても障がいがあっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりをめざして、地域の皆様とともに福祉活動に取り組んでまいります。
- ＜今年度の重点課題＞
- 1 地域福祉を推進するための調査及び研究
    - ・在宅の高齢者(70歳以上)の調査
  - 2 地域福祉を推進するための事業の企画及び実施
    - (1) 高齢者並びに障がい者福祉のための活動
      - ・見守りを兼ねた配食サービス及び昼食懇談会
      - ・中途障がい者及び障がいのある高齢者の交流会活動
      - ・敬老の集い開催 9月20日(土)14時～ 栄公会堂
      - ・敬老記念品の贈呈
    - (2) 研修会開催
      - ・「子育て支援」・「防災講座」・「地域でのつながりを考え合う講座」
    - (3) 青少年育成活動や児童福祉の活動支援
  - 3 地域福祉や地域住民の健康づくりを推進するための団体・機関との連携と支援
  - 4 会報「小菅ヶ谷地区社協だより」の発行
  - 5 小菅ヶ谷つながるプラン推進会議に参画
  - 6 小菅ヶ谷連合町内会自治会との連携
  - 7 賛助金の募集
  - 8 本会の目的達成のために必要な事業の実施
- 会長 田中 健次 (Tel 892-7011)

### 本郷第三地区

- 1 ふれあいサロンと世代間交流事業(月1回)
    - ・鏡ヶ谷・ローレル地区「ふれあいサロン」
    - ・「なでしこサロン」
    - ・「中野富士見・ふれあいサロン」
    - ・「プリンス会館 おしゃべりサロン」
    - ・「みんなの広場・たけのこ」
  - 2 敬老事業
    - ・「慶寿会」の開催 10月26日(日)(本郷小学校) 70歳以上の高齢者、65歳以上の一人暮らしの高齢者を対象とする地区合同懇談会
    - ・各町内会、自治会の敬老会への助成
  - 3 広報活動 広報紙「本三みらい」の発行(年4回)
  - 4 「本郷第三地区支えあいネットワーク」事業推進
  - 5 各福祉団体への助成
    - ・配食サービス「配食グループ・こだま」
    - ・中途障がい者ミニデイサービス「ぐるーぷ なのはな」
    - ・子育て支援「子ども広場・モーリーズ」
    - ・交通安全母の会
    - ・保健活動推進委員会「いきいき健康づくり」
  - 6 各助成福祉団体との交流会
- 会長 村田 可代子 (Tel 894-8384)

### 上郷東地区

- （活動方針）
- 上郷東地域福祉保健計画を実行し、新たに発足した栄区防災計画に基づき、自分の命は自分で守る(自助)と自分たちの地域は自分たちで守る(共助・近所)を基本に町会・自治会が進めている災害時要援護者支援の取り組みと日常の見守りネットワークとの整合性を取りながら進める。
- （主要活動）
- 1 敬老の集いを各町会・自治会単位で開催し、高齢者福祉活動を支援する。(9月に開催)
  - 2 一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の方々とのふれあい懇談会(食事会)への支援をする。年間5回開催(地域別4回、合同1回)
  - 3 褒めたい高齢者の方々に見舞い品を贈る。(12月)
  - 4 地域見守りネットワークの立ち上げに対して支援する。
  - 5 地域サロンの開設に対して支援する。
  - 6 地域との関わりを通じて、次世代育成支援に取り組む。(子育てサロン、学援隊、地域と学校の共催防災訓練、三世交流グラウンドゴルフ等)
  - 7 地区社協メンバーの相互研鑽、研修を開催する。
- 会長 高橋 勝美 (Tel 891-7012)

## 平成26年度地区社会福祉協議会の活動内容

### 笠間地区

- 1 基本的な考え方
    - (1) 地域福祉保健計画に基づく、かさま・つながるプラン推進会議と連携強化
    - (2) 交流の場づくり(サロン)は「つながる」を共通認識のもと、地域住民の皆さんと共に会員(町内会・自治会、民児協、各種団体)が一丸となって取り組む
  - 2 具体的な活動
    - (1) 交流の場づくり「サロン」の支援活動
      - ・関係団体と連携を深め、日常から「お付き合ひ」「声掛け」「見守り」が出来る環境の支援活動
    - (2) 地域交流事業
      - ① 笠間地区「敬老の集い」 10月19日(日)笠間小学校体育館
      - ② 「福祉クリスマス会」 12月8日(月)笠間地域ケアプラザ
    - (3) 福祉事業
      - ① 配食サービス
        - ・「配食サービスの会みつ葉」への支援・助成
      - ② 福祉サービス
        - ・「ふれあい昼食会」への支援・助成
        - ・「ニコニコさろん」への支援・助成
    - (4) 笠間連合町内会自治会及び学校との連携強化事業
      - ・納涼「盆踊り」大会 8月2～3日(土・日)(笠間町公園)
      - ・ふれあい秋まつり 10月12日(日)(笠間小学校)
      - ・ベアクイズラリー 2月8日(日)(笠間三丁目公園)
    - (5) 広報、研修、調査事業
      - ① 広報活動: 広報紙、ふくし「笠間」年3回の発行
      - ② 研修活動: 活動を展開するのに必要な知識、情報を得る研修会(講演会)の開催
      - ③ 調査活動: 交流グループ(サロン)等の把握、住民ニーズの把握(アンケートの実施)
- 会長 本田 寛 (Tel 894-0319)

### 本郷中央地区

- 地区社会福祉協議会と連合町内会自治会の関わりが更に深まってきていることにより、平成26年度は、地域住民の安心・安全のための活動を展開させる好機にきております。そのような状況により、平成26年度は次の活動に重点を置き事業を展開してまいります。
- 1 高齢者などが災害に備えて日常からどのような備えをしているのかについて具体的に伺うため、アンケートを実施します。
  - 2 町内会自治会への訪問活動を行い、福祉増進のための取り組みについて伺います。
  - 3 地区社会福祉協議会の組織について地域の皆さんに知ってもらうため、「ふれあい通信」を作成、全戸配布します。
  - 4 地域福祉増進のため、より身近なテーマで「福祉講座」を行い、地域の皆さんの安心と生活の向上につなげます。
  - 5 災害時要援護者支援の仕組みを充実させるため「フォーラム」を実施します。
  - 6 「敬老のつどい」を9月15日(月、敬老の日)に栄公会堂にて実施します。
- 会長 亀澤 弘 (Tel 893-0118)

### 上郷西地区

- 世代を超えた 人と人のつながりを大切に  
上郷西 今年の活動
- 1 気軽に集い楽しく過ごす、サロン・ミニデイサービスをお手伝いします。
  - 2 敬老の集い
    - 70歳以上の方をご招待し、9月15日 敬老の日の上郷中学校で開催します。
    - 台風で中止になった去年の分もあわせて楽しんでください。
  - 3 福祉講座
    - 健康でイキイキとした生活を送るためにヒントとなる講座を企画します。
  - 4 広報「社協だより」年4回発行
    - 今年も実現しました全戸配布(4月1日付発行第42号)
  - 5 上郷西支えあい・つながるプランの実践
    - ・もっとおおきく 世代間交流サロン めぐもり
    - ・間違いなく作ります 防災マップ
    - ・パソコンをもっと多くの人が使えるように
  - 6 頭と体の健康を考える元気づくりステーションを応援します。
  - 7 上郷西連合町会と連携し 活動に協力していきます。
- 会長 塚本 忠志 (Tel 891-0981)

### 各地区社協活動の様子です



本郷中央地区【パルウォーキング】



豊田地区【豊田みのりの集い】



本郷第三地区【ふれあいサロン】



笠間地区【福祉クリスマス会】



上郷西地区【第10回めぐもり】



小菅ヶ谷地区【研修会】



上郷東地区【一人暮らしの食事会】



### 福祉保健活動拠点運営

- ・利用団体 84団体登録
- ・利用回数 延べ2,807回

### 法人運営

- ・各種会員部会・分科会開催
- ・理事会・評議員会等開催

### 権利擁護事業

- ・栄区社協あんしんセンター  
契約件数 18件  
相談・訪問等支援回数 1,358回

### 送迎サービス事業

- ・利用登録者 421名
- ・運転ボランティア登録数 22名
- ・送迎回数 延べ1,838回
- ・送迎ボランティア連絡会 5回

### 子育て支援事業

- ・横浜子育てサポートシステム  
利用会員 177名  
提供会員 49名  
両方会員 17名  
活動件数 延べ1,168件
- ・子育て支援団体連絡会 3回

### 地区社協支援事業

- ・地区社協研修会
- ・地区社協福祉推進事業助成金

### 地域福祉推進事業

- ・地域ケアプラザ支援
- ・地域支えあいネットワーク参加

### 障がい児・者支援事業

- ・障がい児・者の余暇活動支援
- ・障がい者等当事者団体支援

### さかえふれあい助成金

- ・総額 8,644,000円 件数 97件  
ボランティア団体・障がい当事者  
団体・施設等へ配分

## 平成25年度

栄区福祉保健活動拠点  
マスコットキャラクター  
そらちゃん



## こんな事業を行いました

### 福祉教育

- ・福祉教育出張講座 延べ16校で実施  
参加者3,322名
- ・先生のための福祉講座開催  
延べ 98名参加

### 善意銀行運営事業

- ・寄託金品受付 72件のご寄付
- ・会員等へ配分

### 生活福祉資金貸付事業

- ・生活福祉資金相談件数 124件
- ・生活福祉資金貸付件数 29件
- ・総合支援資金相談件数 16件
- ・総合支援資金貸付件数 1件

### ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティア情報誌「そら」発行……4回
- ・サマーボランティアスクール……延べ166名参加
- ・各種連絡会……7回
- ・講座（音声訳ボランティア、手話等）…延べ280名参加
- ・ボランティア 依頼件数…73件 調整件数…439件  
紹介件数…58件 紹介人数…161名

### 共同募金・年末たすけあい配分事業

- ・地区社協への助成
- ・社会を明るくする運動への助成
- ・小災害見舞・行旅病人法外援護等

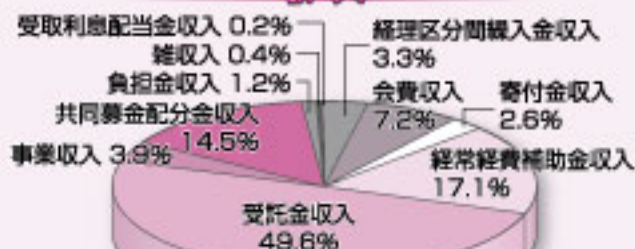
### 広報啓発事業

- ・広報誌「区社協だより」発行 2回
- ・ホームページによる情報提供 全86回更新
- ・社会福祉大会開催
- ・障がい者週間キャンペーン実施

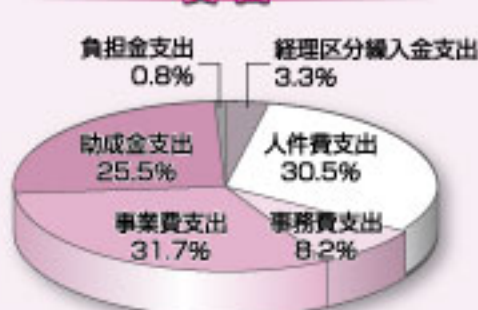
## 平成25年度決算

収 入	71,320,715円（前年度繰越金25,182,334円含む）
支 出	47,986,129円
次年度繰越金	23,334,586円

### 収入



### 支出



〈経常活動による収支の部における収入・支出の状況〉（前年度繰越金を除く）

## 善意銀行預託者（順不同・敬称略）

たまり場こすがや  
栄区民協協会  
栄区舞踊協会  
栄区舞踊連盟  
神奈川土曜一般労働組合  
横浜戸塚支部  
栄区ゴルフ協会

かつら愛児園  
粋々サロン 舞-かがやき-  
手作りパン教室 ライラック  
栄区美術家協会  
ミニデイサービス てんとう虫  
谷口パン・お菓子教室  
富士見台気楽なサロン

JA横浜本郷農業まつり実行委員会  
大船ルーテル教会 教会学校  
長沼ことぶきサロン  
長尾台子ども会  
曹道サークル きらら

藤見美代子  
横尾久み子  
山上 東平  
大森真由美  
紙田まさ子

坂橋 正  
会沢 昌代  
川久保富江  
浅見富美子  
橋本 正道

鈴木 栄世  
加藤 教子  
太田 恒一  
勝田 英次  
清水トシ子

星 光子  
上山由美子  
橋田 悦子  
武内 壽生

※他、匿名17名の方にご寄付いただいております。



# 賛助会員のご紹介

平成25年4月1日～平成26年3月31日

栄区社会福祉協議会へのご支援ご協力ありがとうございました

## 法人賛助会員 (順不同・敬称略)

NPO法人 さかえ区民活動支援協会  
 飯島東幼稚園  
 いのやま保育園  
 医療法人 若竹クリニック  
 小笹医院  
 医療法人社団 柴崎内科クリニック  
 医療法人社団 田中整形外科医院  
 飲食店 浜船  
 垣内動物病院  
 かたくら歯科医院  
 株式会社 オオタ  
 株式会社 おくう  
 株式会社 北辰たちばなや  
 株式会社 機設エンジニアリング工業  
 株式会社 グランコート

株式会社 シーケン  
 株式会社 装美  
 株式会社 田中造園  
 株式会社 浜一  
 合同会社 スカイ デイサービスセンター  
 ほほ美み  
 宗教法人 正安寺  
 宗教法人 本郷台キリスト教会  
 すずかけ保育園  
 税理士法人 横浜税務会計  
 大紀工業株式会社 横浜工場  
 つくし共同保育所  
 永井眼科医院  
 二和印刷株式会社 戸塚工場  
 みながわ内科クリニック

山手学院中学・高等学校  
 有限会社 泉製作所  
 有限会社 カウベルコーポレーション  
 有限会社 加藤造園  
 有限会社 木村義肢工作研究所  
 有限会社 久保田塗装工業所  
 有限会社 天正商事  
 有限会社 天神薬局  
 有限会社 ナカムラ生花  
 有限会社 山下商事  
 有限会社 山工務店  
 有限会社 山食  
 有限会社 よろい  
 有限会社 みのくち  
 柏陽薬局

## 個人賛助会員 (順不同・敬称略)

青木 和子	福見 愛子	川崎すみ子	坂部 哲	田口 郁朗	中田 昌江	船見 ふく	矢島千恵子	い の 山	永 井
青木 順子	福塚 早苗	川崎 千晶	坂本アヤ子	竹内 勝利	長門 昌治	船田 賢一	安岡 修一	プラチナ会	クリーニング店
青木 登	井上 長	川崎 清治	佐藤 和子	多田 裕子	中野ひろみ	船畑 朋子	安川 朝造	パソコンクラブ	配食サービス
青木 喜平	茨木 清	河原 文江	佐藤薫久子	伊藤 節郎	中森 修	本田 克子	谷津 直生	薫 舞 祭	グループゆう
赤堀 徳夫	岩崎 博子	川俣さち子	佐藤 義雄	田出 利幸	成田 真西	本田 克子	藤澤 恵子	大船駅前市場	配食サービスの会
浅井 双葉	岩谷 力男	川村 徳子	三瓶 正章	田中 功	崎海 博	本田 桂子	矢野市太郎	豊野西町内会	みつ美
朝比奈和子	岩本 遥子	曾野 文夫	買方 重義	田中 健次	西岡 光子	本多 源蔵	山口 恵子	柱台西サロン	ハイツぬいぬい
浅見 正男	上野 富雄	曾野 芳子	芝 京	田中 貞代	西澤 慶子	本多 輝男	山口 祐二	かみしばい	パソコン機弄
芦川 弘	上野 雅雄	船橋 久代	島田 龍一	田中 信子	西澤 良亮	本田 寛	山崎 咲恵	アンサンブル	ツツジの会
足立 裕	薄 雅義	菊地 淳二	編村 政栄	田中 裕海	西村 一雄	本田 昌司	山崎 信吾	よこはま	ひばり会
安部 令子	内村 眞	北野 孝子	清水 恵子	田中 文夫	西村 勝助	増田 昌司	山田 孝雄	希望の会	英 薔 台
南宮 利次	飯見 恒次	北野 優子	白神 倫枝	谷口 澄子	二本木由美子	松尾 研	山田 博子	きらら	ふれあいの会
南宮 正子	生方 貞子	北村 敦子	白川 正徳	千葉 栄子	根岸 知子	松田 伯	山本 桂	公田山百合会	びらっとアラス
荒井 新平	相原 恵子	木村 誠一	白倉 綾子	千葉 真実	橋詰 青	丸山 弘人	山本 三樹	子育て喫茶	本郷台
荒井 英晴	桐田 静	木村 利子	神保 捷介	千葉 幸	島山 工	三国紀代美	吉川喜美子	「げんき」	おしゅれさん
荒井 文夫	榎本 友子	木村 匡雄	新保 孝雄	千葉新恵子	浜口 静子	三国 隆光	吉田 宏子	コスモス会	本郷自治会
新井場清典	大関千恵美	日下部和夫	須賀 源正	塚本 忠志	浜崎 清文	湖上 忍	吉野 恵子	ことぶきサロン	ふれあいサロン
新井山美好	大谷 一枝	日下部佳子	杉田 泰一	土田 稔	林 眞	水越 春彦	吉村 毅	子ども広場	本郷中央地区
安藤 薫	大塚 実	久保田綾子	杉本須美子	角田 文枝	原 眞	三原 美子	吉村 洋子	モーリーズ	「町ぐるみ
飯島 明	大沼 妙子	久保田一成	杉本 良一	角田 正勝	原 美知子	三原 眞子	米田 文江	こども広場	健康づくり
飯塚かづ子	大森真由美	熊谷 礼子	杉本 良一	手塚るり子	原田 孝之	三村 紀子	米長 保	さくらんぼ	運営委員会
伊賀川洪一	小川 敏夫	倉田 由木	進 敬朗	寺田 新次	原田 玲子	宮井 義勝	若林テル子	さかえ	みどり会
五十嵐淑伸	風間 洋	桑野 一磨	鈴木アヤ子	嶋田 和代	原田 久子	宮地 和子	渡邊すみ江	日本語の会	ミニツアー
井川 英生	片岡嘉久江	桑原 伸司	鈴木 宏一	嶋田 清	樋口 雅彦	宮地 邦武	鎌谷 弘子	栄区シニア連	どんぐり
池田 豊敏	片岡 久	小池 和子	鈴木 繁	戸原 敏夫	平岩 浩子	宮原 省吾	高橋 強	パソコンクラブ	みんなの広場
池田 鈴枝	片山 榮一	河野 和江	鈴木シズ子	富永 泰親	平岩 正安	三輪 武司	海口せみ子	家マジャッククラブ	たけのこ
池田苗代子	藤島 由美	小島昌取生	鈴木 雅雄	友田 征夫	平岡 幸夫	村上 篤子	藤巻 秀二	栄ソリスト	ヨコハマ
池田 義明	加藤 正一	渡野 正志	鈴木まゆみ	巖 マサイ	廣澤 次江	村上 清一	平川 雅清	さくらの会	かもめ会
石井 朝和	加藤 啓広	小橋 弘子	後藤裕三郎	巖越 和子	榎森千恵子	村田可代子	B.B. BOX	五月会	
石井 収代	加藤 篤子	小林 信治	関 由利子	内藤 繁雄	榎岡 孝臣	村野 悦子	あおば	三水会	
石澤 洋一	加藤 珠實	小林 弘子	関口佐知子	永井 幸子	藤岡 修	室井 淳子	アリスの部屋	サロンかみの	
渡部美津子	加藤 裕之	駒場 修一	瀬村 明男	永井 敏夫	藤田比呂美	持田 忠	粋々サロン	サロンふれあい	
伊藤 幸子	上坂 正茂	近藤千恵子	高杉 良子	永井 道雄	船野 哲子	本間 和男	輝かがやき	庄戸の	
伊藤 純子	上坂豊子	齊藤 晶	高橋 勝美	永岡 節子	古宇田伸子	森 健二郎	犬 山	元氣づくり	
伊藤 幹生	上山由美子	斎藤 育子	高橋 啓子	長瀬 潔	古畑 幸一	森 博昭	山	豊田リハビリ	
稲垣 昭彦	亀澤 弘	齊藤 昇	高橋 静雄	長瀬 三知江	米澤 宏一	森 浩美	生活応援チーム	豊田リハビリ	
稲垣 典枝	川久保富江	齊藤 英昭	高山 昭	長瀬 宏	細川 英子	矢島 武男	生活応援チーム	ドラクエの会	

賛助会員を募集しています 納入方法：栄区社協窓口または、地区社協を通じての納入をお願いいたします。

- 法人賛助会費 一口(5,000円)より
  - 個人賛助会費 一口(1,000円)より
- 皆様からいただいた賛助会費の50%は、身近な各地区社会福祉協議会へ還元され、また50%は、区社会福祉協議会等が行う各種福祉保健活動に有効に活用されています。

平成25年度は賛助会費を次の事業に使わせていただきました

- 7地区社会福祉協議会へ還元
- 障がいのある方たちへの支援

平成26年度は次の事業に使わせていただく予定です

- 7地区社会福祉協議会へ還元
  - 障がいのある方たちへの支援
- 詳しくは2ページ・5ページをご覧ください  
 障害者週間キャンペーンなどの啓発事業を行う予定です。